

News Release

2021年12月1日

MediaMath Japan株式会社

MediaMath Japan、 デジタル広告の品質認証機構 JICDAQ の「品質認証事業者」認証を取得

MediaMath Japan株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長CEO：豊福 直紀、以下MMJ）は、JICDAQ（一般社団法人デジタル広告品質認証機構）の認証基準に基づき、一般社団法人日本ABC協会による第三者検証を経て、「広告取引仲介事業者」領域（DSP事業者）の「ブランドセーフティ」※1）および「無効トラフィック対策」※2）の2分野において、「JICDAQ認証」※3）を取得しましたのでお知らせいたします。



JICDAQは、デジタル広告の品質確保に関する取り組みを推進し、デジタル広告市場の健全な発展を目指す認証機構として、公益社団法人 日本アドバイザーズ協会、一般社団法人 日本広告業協会、一般社団法人 日本インタラクティブ広告協会の広告関係3団体により、2021年3月に設立されました。デジタル広告の品質課題のうち、JICDAQは、「広告掲載先品質に伴うブランドセーフティの確保（明らかに違法・不当な広告掲載先の排除）」と「アド fraud を含む無効トラフィックの除外（“人”に届いていない広告配信の排除）」を品質認証の対象としており、事業者の業務プロセスの有効性を検証し、一定の基準をクリアした事業者を公表しています。

MMJ は広告掲載先の品質や広告トラフィックの品質を確保するため、広告取引のプラットフォームである DSP を提供する事業者として、従来からブランドセーフティやアド fraud が関わる課題に取り組んできました。こうした対応が認められ、今回「JICDAQ 認証」の取得に至りました。

■ デジタル広告品質の確保に関するポリシー

- MMJ 「広告の品質確保について」 <https://www.mediamath.co.jp/utility/ad-quality/>

今後もMMJは、デジタルを軸とした広告・マーケティングを推進する企業として、より安全・安心な広告取引を維持するため、デジタル広告の品質向上に取り組んでまいります。

- (※1) 広告掲載先の品質確保による広告主ブランドの安全性のことをいう。
- (※2) 広告配信の品質の観点で広告の成果の測定値に含めるべきではないトラフィックを検知し、最終的な広告配信後のレポートにおいてインプレッション、クリック等の成果の測定値から除外することをいう。
- (※3) JICDAQの「品質認証事業者」として認証

以 上

<JICDAQ（一般社団法人デジタル広告品質認証機構）について> <https://www.jicdaq.or.jp/>

デジタル広告が、生活者や企業、そして社会にとって有益であることを願い、デジタル広告市場が健全に発展することを目指して立ち上げた認証機構です。デジタル広告の品質課題のうち、まずは「広告掲載先品質に伴うブランドセーフティの確保」と「アド Fraud を含む無効配信の除外」の品質認証に取り組んでおります。

<会社概要>

■ **MediaMath Japan株式会社** <https://www.mediamath.co.jp/>

代 表 者 : 代表取締役社長CEO 豊福 直紀

本社所在地 : 東京都品川区上大崎2-15-19 MG目黒駅前

事 業 内 容 : オムニチャネル(DOOH、CTV等含む)のプログラマティック広告配信プラットフォーム(DSP)の提供

本件についてのお問い合わせ先

MediaMath Japan株式会社

経営管理グループ E-mail : mmjadmin@mediamath.co.jp